

放送番組審議会 議事録

- 1 開催日時 平成 27 年 3 月 6 日 (金)
- 2 開催場所 奈良県北葛城郡王寺町久度 2-2-1 王寺町地域交流センター会議室
- 3 委員の出席 委員総数 7 人
出席委員 内田政美、田原由起子、長屋洋子、平越國和、藤原佑二
欠席委員 田部慶喜、柳谷勝美
放送事業者側出席者 植田進 上林久美子 市原剛
- 4 議題 (1) 会社の近況説明
(2) 審議番組 「1 月 25 日平郡町長選挙速報」
(3) その他意見
- 5 審議内容 (1) 経過
ア 総務省近畿総合通信局に放送地域拡大、難聴地域の解消をお願いしている。
イ サイマル放送を進めていく。
ウ かつらぎテレビとパーソナリティのゲスト出演や情報交換を進めていく。
(2) 審議番組についての意見
ア しっとりしすぎている。(BGM等が)
イ 誰か一人を現場に置いて状況を予測しながら情報を読み手に送るべき。各選挙事務所に聞くと大体の票読みは予め分かる。また、市・町議会議員選挙は投票締切後、一時間毎に速報が出るので対応出来るように。
ウ このような番組がある事を周知徹底させる。いつも聴いていただいている方以外の方にもよりお伝えできる手段を考えたほうが良い。
エ 地方行政の選挙速報はすぐにメディアに出ない。翌日が多いので速報を放送することで、地域メディアとして認知してもらえるのではないかと。
オ 今後、どこまでの地域の選挙速報をするのか決めたほうが良い。
カ 速報の回数が適切だったか検証しても良い。
(3) その他の意見
ア 町に出て「FMハイホー」と言っただきCM前のジングルにしてはどうか。
イ 子供はラジオを知らない。新しいツールになる。
ウ お祝い又はお悔やみの番組。近所でも情報が入らない事もあり、なかなか調べる事も出来ない。有料で募集することも検討しては。
エ ラジオ講座をしてはどうか (以前にも放送実績有り)。
オ テレビに出ないアーティストがラジオに出て人気者になっている。この線を追いかけても面白い。
カ 地元新聞社とタイアップしてニュースを入れてはどうか。ラジオの方が集中してはっきり聞こえる。時間を確定させれば聴取者も増える可能性がある。
キ 病室のテレビが少なくなってきたり、ネットも多いがラジオを聴く方も増えてきている。番組作りの参考に出来る。
- 6 意見への措置 審議番組の審議結果を放送スタッフに伝え今後の放送に活かしていくとともに番組制作全般にも取り入れていく。
- 7 議事概要の公示 (1) 掲示：事務局及び王寺駅前サテライトスタジオ
(2) インターネット：ハイホーホームページ <http://www.fm814.co.jp>